

平成29年11月1日

安来地域介護支援専門員協会
会 員 各 位

安来地域介護支援専門員協会
会 長 宇 山 広

平成29年度 第2回ケアプラン研修会の開催について（ご案内）

秋冷の候、ますますご清祥のことと存じます。

平素より、当協会の活動に格別なるご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、このたび安来地域介護支援専門員協会では、介護支援専門員が行う「支援経過記録」について研修会を開催することといたしました。

ケアマネジメント業務の中で「支援経過記録」は、モニタリングを通じて把握した利用者やその家族の意向や満足度、目標の達成度、事業所との調整内容など、自らが行ったケアマネジメントを振り返り他者にも自分が行った支援を示すことができる重要な業務ですが、その適正な書き方について日々悩んでいる方も多いのではないのでしょうか。

そこで、当協会では下記の通りにその悩みに対応した研修会を開催することにいたしました。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが研修会に参加していただきたくご案内いたします。

今回は、著名な講師をお招きしご指導賜ることができそうです。ぜひこの機会に自分の経過記録を見直し、今後のケアマネジメント支援業務に生かしていただきたく存じます。

記 記

日 時	平成30年1月13日（土）
場 所	安来市健康福祉センター（安来市立病院別館）2階会議室
日 程	受付 14時30分 ～ 研 修 15時 ～ 18時
内 容	『文章作成講座：ケアマネジメントにおける支援経過記録の書き方を学ぶ』
講 師	「シヨアン居宅介護支援事業所」 栗倉 敏貴 氏
参加費	安来地域介護支援専門員協会員は無料 非会員は3,000円
参加者	主任介護支援専門員 介護支援専門員等

※参加者は、事前に課題（共通課題：報告書）を提出し、先生による添削を受けての参加となります。
※この研修は、主任介護支援専門員更新研修の受講要件に該当する研修（法定外の研修）のため研修参加証明書を発行します。

問い合わせ：

安来地域介護支援専門員協会事務局

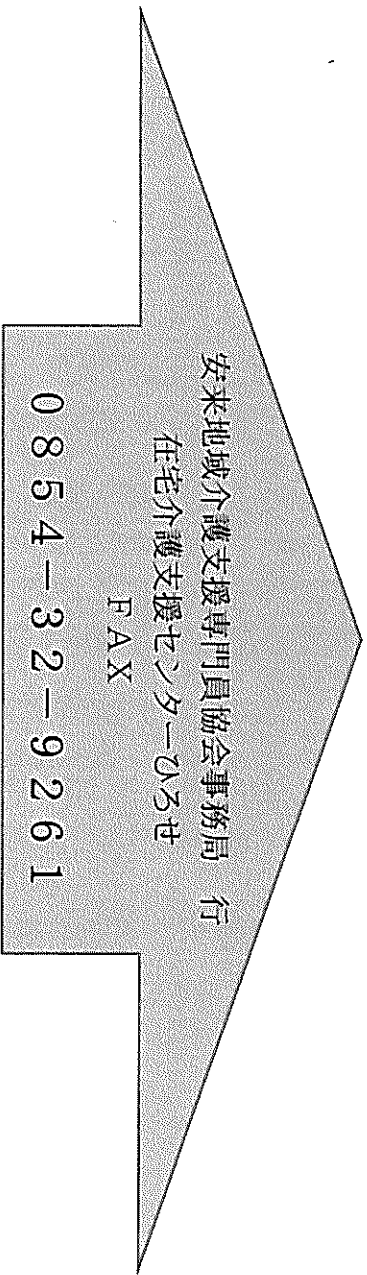
在宅介護支援センターひろせ

岩田 / 片寄

電話：0854-32-9280

主 催 安来地域介護支援専門員協会
共 催 安来市 安来市地域包括支援センター

FAX 送信票



参加申込書

事業所名	
参加者名	
生年月日	年 月 日
研修参加証明書	研修参加証明書 必要 <input type="checkbox"/> 不必要 <input type="checkbox"/>
島根県介護支援専門員協会 会 員 番 号	
参加者名	
生年月日	年 月 日
研修参加証明書	研修参加証明書 必要 <input type="checkbox"/> 不必要 <input type="checkbox"/>
島根県介護支援専門員協会 会 員 番 号	

締切 11 月 18 日までに返信をお願いします。

主催：安来地域介護支援専門員協会

共催：安来市 ・ 安来市地域包括支援センター

著書と講師略歴

栗倉敏貴 氏

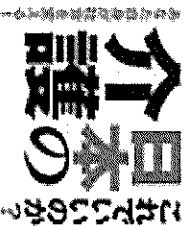
プロフィール

1960年生まれ。静岡県磐田市出身。東京大学文学部東洋史学専修課程卒業、日本社会事業学校研究科修了。主任介護支援専門員、社会福祉士。
1985～2001年、浜松市内の社会福祉法人に勤務、特別養護老人ホーム職員、在宅介護支援センターのソーシャルワーカー等を歴任。
2001年8月、浜松市内に居宅介護支援事業所「ジョアン」を開設、独立・中立型のケアマネジメントを実践して、現在に至る。

～『これでいいのか?日本の介護 あなた自身が社会を変える!』より抜粋～

★ 発売中の著書について

- ◆ 『これでいいのか? 日本の介護 ―あなたが社会を変える!』 栗倉敏貴 著
(2015.10.07 発行。厚有出版) A5版 238頁 1,404円 (税込み)



て
題
形
利用者である市民の、それぞれに関する課題を自分流に抽出して問
点を指摘し、さらに日本人、日本文化の根源的なもの、原理、思考
態、行動様式に迫りました。

〔七大大特色〕

- (1)介護業界外の方にも読んでいただける一般書です。
- (2)大きめの文字で、視力に不安のある方にも読みやすくしています。
- (3)参考文献を掲載せず、読者の主体的な思考を促しています。
- (4)日本人の思考形態や行動様式について、歴史を参照しながら記述しています。
- (5)各地で頭張っている仲間の取り組みを紹介しています。

- (6)各論で批判的記述を盛り込みながら、総論では市民、国民の団結を提唱しています。
(7)すべての読者がその日から行動に移せば、介護の未来は明るいです！

★既刊の著書について

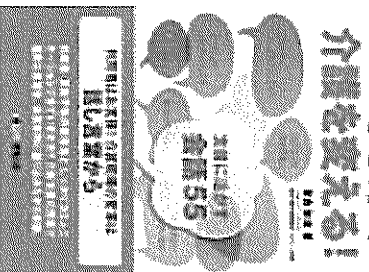
- ◆ 『口のきき方で介護を变える！ー支援に活かす会話 55』 栗倉敏貴 著
(2013.08.29 発行) A5 版 200 頁 1,543 円 (税込み)

介護に携わる人たちが、「人と人との会話」によって、介護を円滑に進めるための実用的な参考書です。

介護現場で利用者や家族と、あるいは事業者同士でコミュニケーションを取るときに活用できる 55 の言葉を、カテゴリーに分類して綴ってみました。

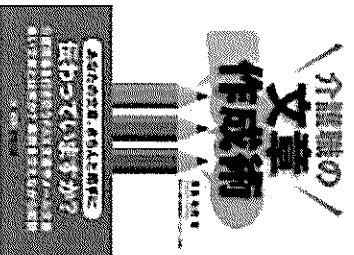
また、最終章では、現場に臨む際に心得ておいてほしい内容を、11 節に分けて論じてみました。

介護従事者 (介護職員、ケアマネジャー、相談援助職員 etc.) はもちろんのこと、医療職、リハビリ職、テクニカルエイド関連職の方々や、権利擁護に携わる職種の方々にとっても、必読の書。また、民生・児童委員、市民ボランティア、さらに家族介護者など、介護に関心がある一般の方々にも、参考にしていただける一冊です。



- ◆ 『介護職の文章作成術』 栗倉敏貴 著 (2012 年 9 月 10 日発行)
A5 版 198 頁 1,543 円 (税込み)

介護業界で望まれる「書き言葉」の能力についての総論・各論であり、比較言語論から説き起こして助詞・助動詞を文法的に解説し、業界用語の使用具体例や現場の実践文例を数多く披露したものです。また、現在の介護業界における専門職指導のあり方に対する、うがった見方の論評をばさんでいます。



同社の HP <http://www.koyu-shuppan.com/>

- ◆ 部分執筆 (一部の節のみ担当)
 - ・『ソーシャルワークの可能性』 2005 年 日本ソーシャルワーカー協会編 相川書房 (第 3 章第 4 節を執筆)
 - ・『独立型社会福祉士』 2014 年 高良麻子編著 ミネルヴァ書房 (第 6 章第 11 節を執筆)